



令和3年9月28日

令和3年度第1回高等学校卒業程度認定試験実施結果について

令和3年度第1回高等学校卒業程度認定試験（以下「高卒認定試験」という。）を8月12日（木）・13日（金）の2日間実施しました。

また、新型コロナウイルス感染症に感染又は感染した疑いがありやむを得ず受験できなかった方、令和3年8月の大雨等の影響により中止した会場の受験者等を対象とした再試験を9月2日（木）・3日（金）の2日間実施しました。

受験者数は8,854人（前年度比756人増）、高卒認定試験合格者数（全ての科目に合格し、大学入学資格を取得したものをいう。）は3,894人（前年度比157人増）でした。

なお、高卒認定試験合格者に対しては合格証書を、一部科目合格者に対しては科目合格通知書を文部科学省から送付しております。

出願者、受験者及び合格者の状況等は以下のとおりです。

出願者、受験者及び合格者の状況

（単位：人）

	出願者	受験者	高卒認定試験合格者
令和2年度第1回	9,206	8,098	3,737
令和2年度第2回	9,619	8,556	3,944
令和2年度 合計	18,825	16,654	7,681
令和3年度第1回	10,225	8,854	3,894

<担当> 総合教育政策局生涯学習推進課
課長補佐 宗近（内線 3721）
認定試験第二係 川上（内線 2643）
電話：03 - 5253 - 4111（代表）
03 - 6734 - 3267（直通）

1 高卒認定試験の1以上の科目に合格した者の内訳

年度	受験者数	1以上の科目に合格した者					
		高卒認定試験合格者 (大学入学資格取得者)			高卒認定試験合格者以外 の一部科目合格者		
	人	人	%	人	%	人	%
R2	16,654	15,776	94.7%	7,681	46.1%	8,095	48.6%
R2第1回	8,098	7,419	91.6%	3,737	46.1%	3,682	45.5%
R2第2回	8,556	8,357	97.7%	3,944	46.1%	4,413	51.6%
R3	8,854	8,089	91.4%	3,894	44.0%	4,195	47.4%
R3第1回	8,854	8,089	91.4%	3,894	44.0%	4,195	47.4%

2 高卒認定試験合格者の最終学歴別状況

年度	中学校卒業		高校中退		全日制高校 在学		定時制・通信制 高校在学		高専中退		その他		計
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	
H28	748	8.3	5,110	56.6	1,677	18.6	771	8.5	164	1.8	558	6.2	9,028
H29	980	10.3	5,249	55.4	1,790	18.9	777	8.2	140	1.5	543	5.7	9,479
H30	895	9.7	5,113	55.4	1,711	18.5	839	9.1	178	1.9	488	5.3	9,224
R1	903	10.1	4,900	54.9	1,643	18.4	776	8.7	181	2.0	528	5.9	8,931
R2	797	10.4	4,253	55.4	1,272	16.6	726	9.5	153	2.0	480	6.2	7,681
R2第1回	424	11.3	2,230	59.7	397	10.6	372	10.0	101	2.7	213	5.7	3,737
R2第2回	373	9.5	2,023	51.3	875	22.2	354	9.0	52	1.3	267	6.8	3,944
R3	385	9.9	2,308	59.3	523	13.4	352	9.0	67	1.7	259	6.7	3,894
R3第1回	385	9.9	2,308	59.3	523	13.4	352	9.0	67	1.7	259	6.7	3,894

3 受験者・合格者の年齢別内訳(令和3年度第1回)

年齢	受験者数 (最高年齢84歳)		合格者数 (最高年齢74歳)	
	人	%	人	%
16歳～18歳	3,727人	42.1%	1,773人	45.5%
19歳～20歳	1,820人	20.6%	810人	20.8%
21歳～25歳	1,073人	12.1%	451人	11.6%
26歳～30歳	652人	7.4%	247人	6.3%
31歳～40歳	997人	11.3%	414人	10.6%
41歳～50歳	409人	4.6%	141人	3.6%
51歳～60歳	141人	1.6%	50人	1.3%
61歳以上	35人	0.4%	8人	0.2%
計	8,854人		3,894人	

(参考)合格者の平均年齢及び最高年齢推移

年度	平均年齢	最高年齢
H28第1回	22.1	65
H28第2回	21.8	68
H29第1回	22.0	70
H29第2回	22.2	70
H30第1回	22.2	70
H30第2回	22.2	77
R1第1回	22.4	74
R1第2回	22.2	72
R2第1回	22.3	73
R2第2回	22.9	72
R3第1回	22.6	74

- (注) 1. 年齢は年度末におけるもの。
 2. 合格者には18歳未満の者が含まれるが、合格者となるのは18歳の誕生日の翌日からである。
 3. 割合は四捨五入により算出しているため合計が100%にならない場合がある。

4 高卒認定試験の受験地別受験状況(令和3年度第1回)

都道府県名	出願者	受験者	高卒認定試験合格者
北海道	370	320	149
青森県	64	52	26
岩手県	51	43	23
宮城県	162	138	60
秋田県	58	50	29
山形県	65	59	29
福島県	65	55	21
茨城県	158	140	51
栃木県	125	110	50
群馬県	169	146	62
埼玉県	424	367	151
千葉県	401	345	140
東京都	1,544	1,305	597
神奈川県	880	747	327
新潟県	122	107	52
富山県	126	114	50
石川県	78	70	23
福井県	36	27	12
山梨県	69	60	23
長野県	116	110	58
岐阜県	106	95	50
静岡県	196	168	96
愛知県	641	562	246
三重県	88	80	37
滋賀県	144	134	41
京都府	253	219	118
大阪府	775	653	279
兵庫県	565	499	173
奈良県	174	148	67
和歌山県	92	77	36
鳥取県	35	29	9
島根県	43	36	15
岡山県	124	110	50
広島県	171	134	64
山口県	58	50	28
徳島県	58	46	13
香川県	69	61	36
愛媛県	97	83	40
高知県	73	63	28
福岡県	372	320	144
佐賀県	98	85	38
長崎県	53	46	24
熊本県	61	47	25
大分県	55	47	29
宮崎県	66	65	26
鹿児島県	86	66	36
沖縄県	132	117	33
矯正施設	457	449	180
合計	10,225	8,854	3,894

5 高卒認定試験の受験状況の推移

年度	出願者	受験者	高卒認定試験合格者	一部科目合格者
S26 ¹	8,106	6,029	338	3,015
S30	5,900	4,695	689	2,990
S40	3,021	2,169	393	1,528
S50	3,773	3,141	1,426	1,670
S60	8,657	7,406	2,089	4,836
S61 ²	11,232	8,809	3,592	5,352
H1	16,726	14,560	4,342	8,694
H6 ³	20,016	17,670	5,810	10,157
H11 ⁴	20,121	17,900	10,332	8,365
H12 ⁵	21,288	21,288	9,491	9,796
H13 ⁶	35,629	32,460	14,004	16,880
H17 ⁷	26,631	23,784	9,737	12,770
H19 ⁸	31,796	28,317	12,269	14,142
H21	33,461	29,967	12,308	16,255
H27	26,260	23,170	10,755	11,392
H28	25,535	22,539	10,185	10,986
H29	24,713	21,744	10,451	10,195
H30	24,151	21,220	10,177	9,782
R1	22,474	19,853	9,690	9,099
R2第1回	9,206	8,098	3,737	3,682
R2第2回	9,619	8,556	3,944	4,413
R3第1回	10,225	8,854	3,894	4,195

- 1 昭和26年度に現在の「高等学校卒業程度認定試験」の前身である「大学入学資格検定」制度を創設。
- 2 必ず受験しなければならない科目から「体育」及び「保健」を削除する等の改正を行い、昭和61年度から実施。
- 3 平成6年度から、技能審査（実用英語技能検定等）の合格者について相当する受験科目の免除を実施。
- 4 平成11年度から、全日制高校又は高等専門学校の中退予定者についても出願受付を拡大（ただし、試験日前日までに退学していることが条件）。
- 5 平成12年度から、インターナショナルスクール・外国人学校等の卒業生及び義務教育未修了者にも受験資格を拡大。
- 6 平成13年度から試験を年2回実施。さらに、合格に必要な科目数を精選（11又は12 9又は10）するとともに、実施期間の短縮を実施（4日間 2日間）。
- 7 中央教育委審議会答申「大学入学資格検定の見直しについて」を受けて、「高等学校卒業程度認定試験」制度を創設。満16歳以上の方に受験資格を付与するとともに、高校在籍者等にも受験資格を拡大。また、合格に必要な科目数を8又は9科目に改正。
- 8 法務省と連携し、矯正施設内の受験希望者に対して当該施設内での試験を実施。

（注）令和2年度以前の合格者数は、一部科目合格後、高校等において修得した単位等をもって当該年度中に追加合格した者を含む人数である。